

コンピュータチェック事例コード

48SJ990467601

コンピュータチェック内容

急性症状なく4月連月で歯周病処置が算定された場合にチェックを実施。

コンピュータチェック根拠

歯周基本治療後の歯周病検査の結果、薬効が期待できる場合に1月間及びその後1月間継続して薬剤注入を行った場合に算定するとされています。

グラフの見方

- 棒グラフ(該当レセプトの審査結果)
コンピュータチェックの対象となる診療行為(医薬品、特定器材)を算定している目視対象レセプト
1万件当たり、当該コンピュータチェックの内容に該当したレセプト件数
- 折れ線グラフ(該当レセプトの査定・返戻割合)
コンピュータチェックの対象となった項目が
査定・返戻となった割合

【棒グラフ凡例】審査の結果

査定	返戻	: 設定根拠どおり
請求どおり 職員	請求どおり 審査委員	: 検証が必要

審査結果の概要

査定・返戻割合が20%未満であることから、コンピュータチェックの精緻化を優先し、レポート対象分から一旦除外

- 全国の査定・返戻割合 16.68%
- 検証対象都道府県 26

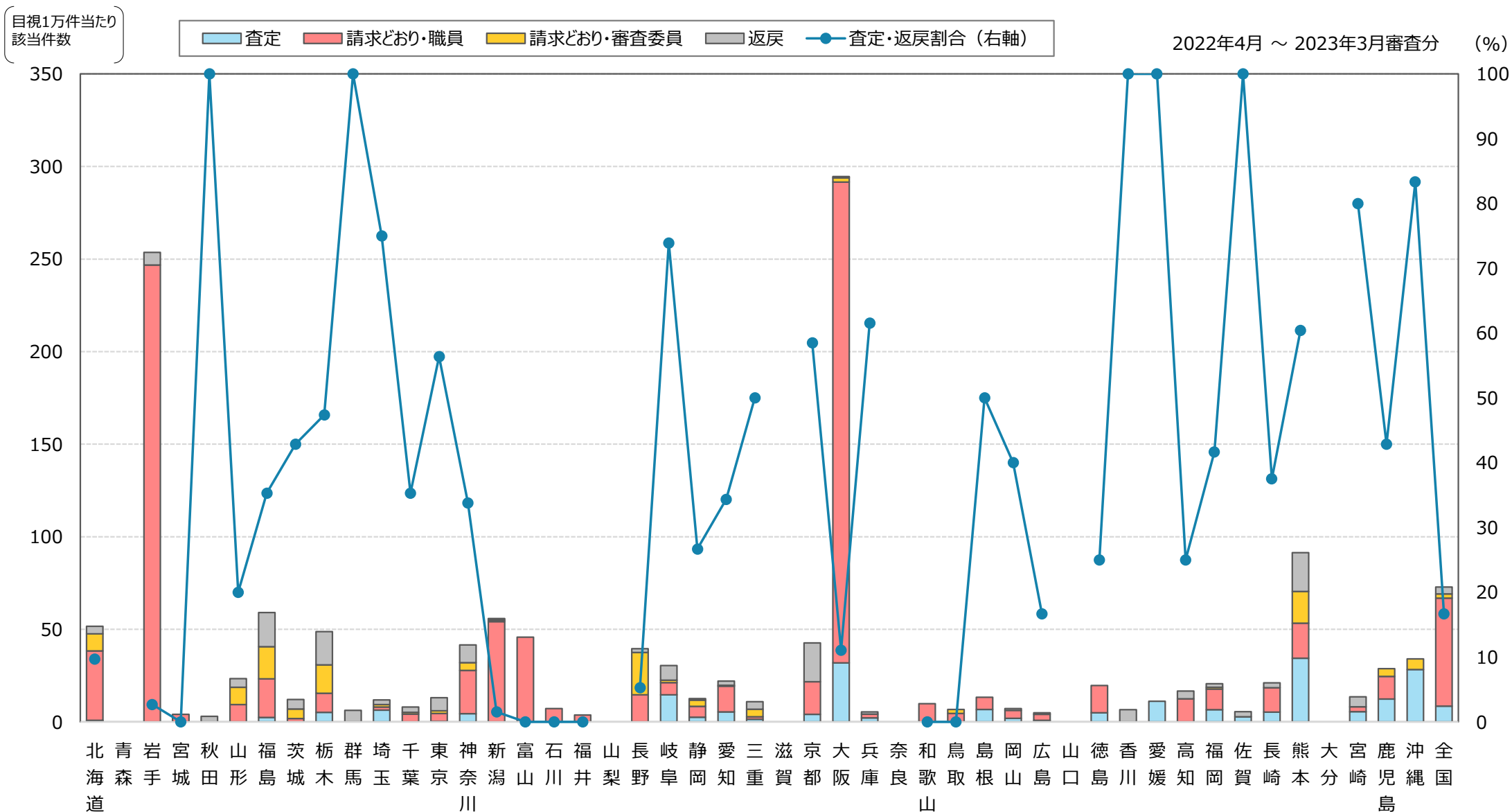
検証観点	都道府県※	備考
査定・返戻割合が低い	富山、和歌山、鳥取、新潟、岩手、長野、北海道、大阪、山形、徳島、高知、静岡、神奈川、愛知、福島、千葉	査定・返戻割合の低い順
請求どおり・職員	大阪、岩手、新潟、富山、北海道、神奈川、福島、熊本、京都、徳島、長野、愛知、長崎、高知、鹿児島、福岡	対象1万件当たり件数の多い順
請求どおり・審査委員	長野、福島、熊本、栃木、山形、北海道、茨城、神奈川、鹿児島、三重、静岡、大阪、鳥取、岐阜、千葉、新潟	//

※検証対象都道府県が16を超えたため、16都道府県を限度に表記している

該当件数（全国）	当該コンピュータチェックの内容に該当	4,125件
設定根拠どおりの審査	査定・返戻の計	688件
検証を必要とする審査	請求どおり	3,437件

コンピュータチェック対象:歯周病処置（1口腔1回につき）

歯科



該当件数	62	0	187	3	1	5	51	14	19	5	28	17	55	142	65	14	2	1	0	19	23	15	99	8	0	53	3,027	13	0	5	3	2	15	6	0	4	5	5	4	72	2	8	48	0	5	7	6	4,125
請求どおり件数	56	0	182	3	0	4	33	8	10	0	7	11	24	94	64	14	2	1	0	18	6	11	65	4	0	22	2,692	5	0	5	3	1	9	5	0	3	0	0	3	42	0	5	19	0	1	4	1	3,437

【該当件数】当該コンピュータチェックの内容に該当したレセプト件数